‘甘平’の樹勢（樹相）と裂果

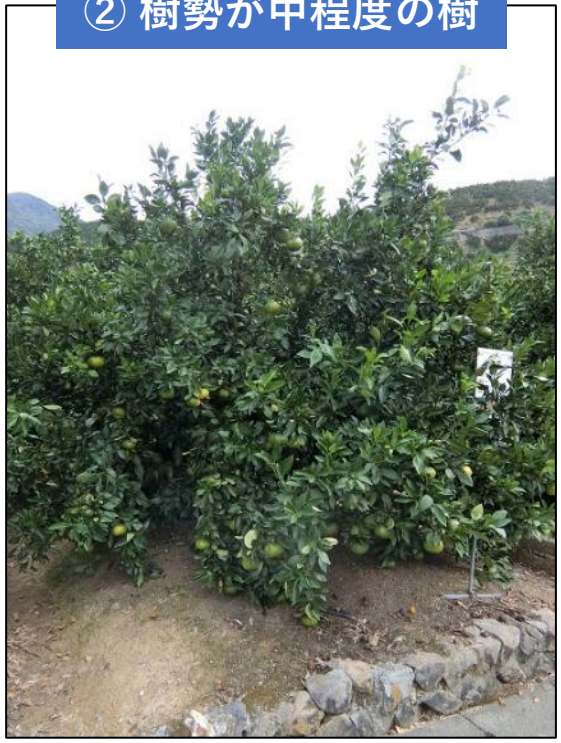
枝梢の生育が旺盛な樹（写真①）では、裂果率が高い傾向がみられる。整枝・せん定では、横向き～やや上向きの側枝を配置し、やや弱めの結果母枝を利用して下垂しやすい樹相（写真③）に仕立てることが、裂果対策の１つになりうると考えられる。

① 樹勢が強い樹



	裂果率(%)	収量(kg)
2022年	67.8	22.9
2023年	97.5	1.6
2024年	93.4	4.2
平均	86.2	9.6

② 樹勢が中程度の樹



	裂果率(%)	収量(kg)
2022年	40.3	37.0
2023年	66.3	31.7
2024年	88.4	8.2
平均	65.0	25.6

③ 樹勢の落ち着いた樹



	裂果率(%)	収量(kg)
2022年	32.9	31.7
2023年	70.4	22.0
2024年	63.1	27.3
平均	55.5	27.0